

報道関係者各位

2024年1月22日

投資先の医療用品製造大手 Revital Healthcare（ケニア）が商船三井グループと  
戦略的提携に向けた覚書を締結  
～モンバサ経済特区でのヘルスケア物流拠点設立を共同検討～

AAIC Investment Pte. Ltd.（本社：シンガポール、CEO：椿 進、以下「AAIC」）の投資先である、ケニアの医療用品製造会社 Revital Healthcare (EPZ) Limited（会長：Dr. Rajni Vora、本社：ケニア共和国モンバサ、以下「Revital 社」）は、株式会社商船三井（社長：橋本剛、本社：東京都港区）、商船三井ロジスティクス株式会社（社長：八嶋浩一、本社：東京都千代田区）と、ケニア・モンバサ経済特区での医療用品・医薬品の物流センター建設に向けた戦略的提携についての覚書（以下「本覚書」）を締結しました。

AAIC は Revital 社に対し、2020 年の大原薬品との共同投資後、医療用品製造会社としての事業展開や資金調達支援を行ってきました。そして、さらなるアフリカにおけるヘルスケア事業のバリューチェーン構築に向けた戦略的アドバイザリーを実施している中で、物流事業に向けた今回の覚書に至りました。

【本覚書の署名式の様子と記者会見の様子】



Revital 社は、輸出特別区に立地し、再利用が不可能な注射器を柱に、採血管、コロナ・マラリア・HIV 等の簡易検査キット、輸血器具など、58 種類の医療用品・関連用品を製造するサブサハラアフリカを代表するメーカーです。サブサハラで世界保健機構（WHO）の医療器材品質認証（PQS：Performance、Quality、Safety）の認証を受ける唯一のメーカーとして、高い技術力と製造力に強みを持っています。それにはビルメリンダゲイツ財団

など多くの国際機関からも高く評価されています。現在、アフリカでは医療用品を他地域からの輸入に依存しているという課題に直面しています。その解決のため、内製化の体制構築に向けて事業を展開しています。

【Revital 社の注射器。再利用が不可能で、高い技術的評価を受けている】



Revital 社は、この課題の根源には、医療用品・医薬品のアフリカへの供給がそれ以外の広範な地域を経由する非効率な体制になっていることに着目し、ケニアに物流センターを設立することで、輸送コスト・輸送時間の短縮を図り、より効率的な配送に貢献する事業を検討しています。

【Revital 社の工場の様子】



今回、Revital 社は自らの医療用品・医薬品の専門知識、国際機関とのネットワークと、商船三井グループの世界的なネットワーク、さらには海運、インフラの専門知識を連携することで、アフリカのヘルスケア物流課題解決に貢献することを目指します。

AAIC のダイレクターであり、Revital 社の取締役でもある半田滋は以下のように述べています。

「今回 Revital 社が商船三井グループと戦略的な物流事業検討に向けた覚書を締結したことは、アフリカのヘルスケア分野での効率的物流網構築に向けた第一歩を踏み出したこととなります。既にアフリカでの医療用品製造に重要な役割を果たしている Revital 社が、戦略的パートナーと共にバリューチェーンを広げることで、更なる事業展開につながることに期待しています」

## ●関連記事（商船三井）

[ケニアの医療用品製造大手 Revital Healthcare と戦略的提携に向けた覚書を締結](#)

### ■Revital 社について

会社名 : Revital Healthcare (EPZ) Limited

本社所在地 : ケニア共和国モンバサ

代表者 : Dr. Rajni Vora

設立 : 2008 年

URL : [Revital Healthcare - Africa's Largest Syringe Manufacturer \(revitalhcare.com\)](http://Revital Healthcare - Africa's Largest Syringe Manufacturer (revitalhcare.com))

事業内容 :

Revital 社はケニア・モンバサの輸出特別区に立地し、再利用が不可能な注射器（WHO の PQS を取得）を柱に、採血管、コロナ・マラリア・HIV 等の簡易検査キット、輸血器具など、58 種類の医療用品・関連用品を製造するサブサハラアフリカを代表するメーカーで、アフリカ諸国のみならずアジアなど数多くの国々に輸出している。AAIC Investment Pte.Ltd が運営する Africa Healthcare Fund から 2021 年に大原薬品工業株式会社（社長：大原誠司、本社：滋賀県甲賀市）と共に出資。

### ■AAIC について

会社名 : AAIC Investment Pte. Ltd.

本社所在地 : シンガポール

代表者 : 椿 進

設立 : 2013 年

URL : <https://aaicinvestment.com/ja/home-jp/>

事業内容 :

AAIC ホールディングスのファンドマネジメント会社として、2013 年にシンガポールで設立。2014 年から日系企業の CVC（コーポレートベンチャーキャピタル）の運営をサポート

ト。2017年、日系初のアフリカに特化したファンド（アフリカヘルスケアファンド、AHF 1号）を設立、アフリカのヘルスケアセクターを中心に投資を実施。2022年にはアフリカ・イノベーション&ヘルスケアファンド（AHF 2号）を組成、両ファンドを合わせて約87百万USドル（約130億円）、投資先は45社を超える（2024年1月時点）。

**【本リリースに関する報道お問い合わせ先】**

会社名：AAIC Investment Pte. Ltd.

氏名：半田滋

役職：ダイレクター

連絡先：pr-investment@aa-ic.com

（お問い合わせの際は、@の後のスペースを削除するようご留意頂ください）